

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
470018	X-31-B-1-470018	2	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
基本情報処理演習 2	本間 久文			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部経営学科	専門	選択	1年
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	専門	選択	1年
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×

#### 授業目的

基本情報技術者試験は、経済産業省が情報処理に関して必要な知識および技能について行う国家試験です。そのため、ソフトウェア開発等の情報産業に従事するための武器として必要不可欠な資格になります。本授業では、基本情報技術者試験の午後問題のための知識・技能を理解・習得し、基本情報技術者試験の合格を目指します。

#### 各回毎の授業内容

<b>第1回</b> 【授】・ガイダンス（基本情報技術者試験の概要） ・ハードウェア 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間	<b>第9回</b> 【授】・プロジェクト・サービスマネジメント 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間
<b>第2回</b> 【授】・ソフトウェア 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間	<b>第10回</b> 【授】・システム戦略 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間
<b>第3回</b> 【授】・データ構造とアルゴリズム1 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間	<b>第11回</b> 【授】・経営戦略・企業と法務 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間
<b>第4回</b> 【授】・データ構造とアルゴリズム2 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間	<b>第12回</b> 【授】・ソフトウェア設計1 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間
<b>第5回</b> 【授】・データベース 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間	<b>第13回</b> 【授】・ソフトウェア設計2 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間
<b>第6回</b> 【授】・ネットワーク 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間	<b>第14回</b> 【授】・ソフトウェア開発（C言語） 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間
<b>第7回</b> 【授】・情報セキュリティ1 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間	<b>第15回</b> 【授】・ソフトウェア開発（表計算） 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間
<b>第8回</b> 【授】・情報セキュリティ2 【前・後】授業内容の確認と復習 2時間	<b>第16回</b> 【授】・定期試験（筆記）

#### 成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験	60	20	10				90
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加			10				10
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

- ・定期試験の結果（90点）、授業態度・授業への参加（10点）の合計点を100点として評価します。
- ・各回では、過去問題による演習を実施し、問題の解説を行います。

#### 教科書参考書

- ・平成29-30年度 基本情報技術者試験によく出る問題集【午後】（角谷一成著、技術評論社）
- ・講師が用意する演習プリント及び解説

#### 受講に当たっての留意事項

- ・本スケジュールは目安であり、受講者の理解度等により、講義進度や内容が変更となることがあります。
- ・各回において問題演習が行われるので、講義内容は十分に理解するよう努めて下さい。
- ・基本情報技術者試験の過去問題はIPAのホームページから入手可能ですので、予習復習に利用してください。

#### 学習到達目標

- ・基本情報技術者試験の午後試験において、合格基準である6割以上の正答率を確保できる。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習